第2講　中央集権国家「日本」の成立

PART5 中央集権国家の成立

Chapter1　天武・持統朝の政治

目標
古代最大の内乱について知ろう。
天武・持統朝に遣唐使が中断されたのはなぜだろう？

1　天武天皇の政治

①〔1　　　　　　　　〕**(672年)**

天智天皇の死後，〔2　　　　　　　　　　〕（弟，吉野軍）と

〔3　　　　　　　　〕（子，近江朝廷軍）が皇位を争う。

※美濃国の不破に進軍し，

東国の中小豪族の協力を得て軍事動員に成功した**大海人皇子が勝利**。

※大友氏・紀氏などを除き畿内の**大豪族が没落し，大王の権威が高揚**。

②〔4　　　　〕**天皇**の政治

翌年, 近江大津宮から〔5　　　　　　　　　　　〕に遷都し天武「**天皇**」として即位。

皇后・皇子〔親王〕を登用して**皇親政治**を展開。

富本銭

※唐の皇帝にならい〔6　　　　　　　〕の鋳造も行うが，

遣唐使派遣は内政に集中するため中断した。

唐との国交断絶中は，頻繁に使者を派遣してきた新羅や，

旧百済・旧高句麗からの亡命者の知識を活用した。

※天皇の祖先神を祀る伊勢神宮（内宮・外宮）に対する崇拝を始めた。

また，藤原京建設の予定地に大官大寺と（本）薬師寺を建立し，寺院の統制も始めた。

675年　豪族の私有民〔部曲〕を廃止

681年～**飛鳥浄御原令**の**編纂開始**

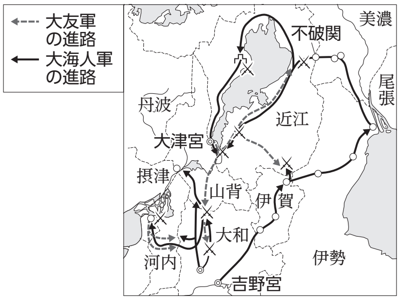
※国史〔歴史書〕の編纂も開始

684年　〔7　　　　　　　　　〕を制定

※〔8　　　　　〕・〔9　　　　　〕・

宿禰・忌寸・道師・臣・連・稲置とし，

皇族・豪族の身分秩序を再編。



壬申の乱

2　持統天皇の政治

①〔10　　　　〕天皇の政治

天智天皇の娘，鸕野皇女が叔父である天武天皇の皇后に。

子の草壁皇子の死後，称制を経て即位。

※太政大臣となった高市皇子が補佐。

686年　大津皇子の死

　※皇太子の草壁皇子の地位を守るため，自害に追い込む。

689年　〔11　　　　　　　　〕の**施行**

690年　〔12　　　　　　〕の作成

　※6年＝1比として5比30年保存。これにより班田収授法が確立。

694年　〔13　　　　　〕へ遷都

　※中国の都城を模倣して京内に**条坊制**を採用した**初の本格的宮都**。

　畝傍山・耳成山・天香具山の「大和三山」を内包する，日本史上最大の都。

　※藤原京跡からは大量の

　〔14　　　　〕が出土し，**郡評論争**が決着。

697年　孫の文武天皇に譲位

　※太上天皇と称して702年に亡くなるまで実権を握った。

②〔15　　　　〕**天皇**の政治

天武・持統天皇の孫で，草壁皇子の子。

701年　〔16　　　　　　〕の制定

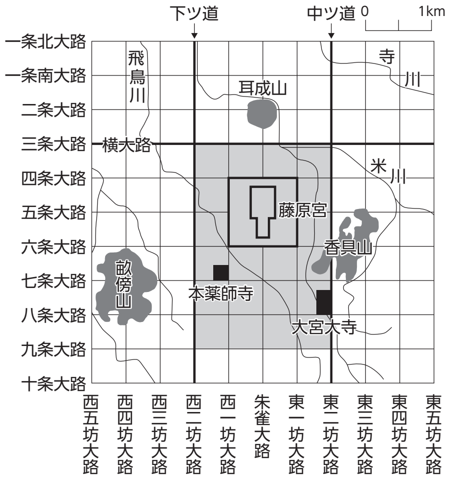
　※**刑部親王・藤原不比等**が編纂した

　初の律令。

702年　**遣唐使派遣の再開**

　※粟田真人らを律令国家

　「〔17　　　　〕」の使者として派遣。



藤原京

まとめ　672年の壬申の乱は，皇位をめぐる古代最大の内乱だった。
内政に集中するため，天武・持統朝には遣唐使派遣が中断された。

Chapter 2　白鳳文化

目標
白鳳文化の仏像彫刻の特徴について知ろう。
文化財保護の難しさについて知ろう。

1　国家仏教の成立

〔1　　　　〕**文化**は，皇族・豪族が担う仏教文化で，
遣唐使を介した**初唐文化の影響が強い**が，西アジア・インドや，
朝鮮半島の新羅，滅亡した百済・高句麗の亡命貴族たちからの影響も見られる。
※律令国家の建設期を反映した，力強い明るく清新な文化で，
仏像彫刻にも活気ある若々しさが現れている。

①朝廷による仏教の保護・統制
飛鳥四大寺（**大官大寺**・法興寺〔飛鳥寺〕・
弘福寺〔川原寺〕・**（本）薬師寺**）などの官寺が設置され，
僧綱制や**僧尼令**による統制が進む。
※中央豪族＝貴族に限らず地方豪族も競って氏寺を建立したので，仏教は一気に広まった。

②寺院建築
A　〔2　　　　　　　　　〕
→奈良時代の建立だが白鳳様式を伝える
裳階つきの三重塔で，九輪の先端に水煙を備える。
B　山田寺回廊
のち中大兄皇子に攻められ自害する，
大化改新の右大臣・蘇我倉山田石川麻呂の発願により建立。
日本最古の木造建築遺構。

薬師寺東塔

③仏像彫刻
A　〔3　　　　　　　　　〕
→もと山田寺本尊の薬師如来像
B　**薬師寺金堂薬師三尊像**
C　薬師寺東院堂聖観音像
D　法隆寺阿弥陀三尊像〔橘夫人念持仏〕
E　法隆寺夢違観音像

興福寺仏頭

2 その他

①絵画

A 〔4 〕(1949年焼損)

インドのアジャンター石窟壁画や中国の敦煌石窟壁画に類似。

その焼損は1950年の**文化財保護法**制定の契機となる。

B 〔5 〕**壁画**(1972年発見)

高句麗の古墳壁画に類似。唐の影響を受けた女子群像・男子群像で有名だが,

カビが発生するなど劣化が進み,石室が解体され壁画を修復した。

C **キトラ古墳壁画**

ファイバースコープを用いた石室内の調査により,

星宿・十二支の獣頭人身図・四神(東の青龍・南の朱雀・西の白虎・北の玄武)

などの壁画が発見される。劣化が進み,壁画をはぎ取り修復した。

D 上淀廃寺金堂壁画(伯耆国)

②文学

A 〔6 〕→百済・高句麗からの亡命王族・貴族が伝える

大友皇子・大津皇子らの作品が,奈良時代の漢詩集『懐風藻』に収録される。

皇族・貴族の男性たちの中国的教養の受容の契機となった。

B 〔7 〕→漢詩の影響を受けて形式を整える

有間皇子・**柿本人麻呂・額田王**らの作品が,

奈良時代の歌集『万葉集』に収録される。

和歌は,身分や男女を問わない意思疎通手段として機能した。

※天武天皇を神格化した

「大君は神にしませば赤駒の腹ばふ田井を都となしつ」(大伴御行),

持統天皇を神格化した

「大君は神にしませば天雲の雷の上にいほりせるかも」(柿本人麻呂)も有名。

まとめ
律令国家形成期の白鳳文化では,仏像にも活気ある若々しさが現れている。
文化財は,過失による焼損やカビの発生などトラブルがつきもので,
保存には常に細心の注意が要求される。

第２講　PART５　確認問題

1　壬申の乱で勝利した大海人皇子が673年に遷都した都はどこか。

①　近江大津宮　②　藤原京
③　摂津難波宮　④　飛鳥浄御原宮

2　684年に制定された，皇族・豪族を中心とした身分秩序を何というか。

①　五色の賤　②　八色の姓
③　冠位十二階　④　冠位四十八階

3　持統天皇が689年に施行した法典はどれか。

①　飛鳥浄御原令　②　近江令
③　大宝律令　④　養老律令

4　702年に遣唐使派遣を再開した天皇はだれか。

①　天武天皇　②　文武天皇
③　太上天皇　④　天智天皇

5　白鳳様式を伝える裳階つき三重塔がある寺院はどれか。

①　法隆寺　②　広隆寺
③　四天王寺　④　薬師寺

6 もと山田寺本尊の薬師如来像の頭部であったとされる
白鳳様式の金銅仏がある寺院はどれか。

① 東大寺　② 唐招提寺
③ 興福寺　④ 大官大寺

7 インドや中国の影響を受けた壁画があった建物はどれか。

① 法隆寺夢殿　② 法隆寺講堂
③ 法隆寺五重塔　④ 法隆寺金堂

8 高句麗の古墳壁画に類似する壁画が 1972 年に発見された古墳はどれか。

① キトラ古墳　② 高松塚古墳
③ 藤ノ木古墳　④ 箸墓古墳

第 2 講　PART 5　確認問題 解答

1 解答：④　大海人皇子は，近江大津宮から飛鳥浄御原宮に遷都して，**天武天皇**として即位し，**皇親政治**を展開した。

2 解答：②　八つの姓は，**真人**・**朝臣**・宿禰・忌寸・道師・臣・連・稲置である。

3 解答：①　飛鳥浄御原令は**天武天皇**が 681 年に編纂を開始した。

4 解答：②　文武天皇は，天武・持統天皇の孫で，草壁皇子の子である。

5 解答：④　薬師寺は奈良時代に建立された。明治時代にはアメリカ人フェノロサが称賛した。

6 解答：③　興福寺仏頭は，1937 年に興福寺東金堂本尊台座下から偶然発見された。

7 解答：④　法隆寺金堂壁画は 1949 年に焼損したが，インドの**アジャンター石窟壁画**や中国の敦煌石窟壁画に類似していた。

8 解答：②　高松塚古墳壁画は，唐の影響を受けた女性群像・男性群像で有名である。